

免疫機能で初の機能性表示食品として届出受理 キリンの独自素材「プラズマ乳酸菌」使用の5商品 ～キリングループ横断で健康維持に貢献～

キリンホールディングス株式会社（社長 磯崎功典）の独自素材「*Lactococcus lactis* strain Plasma（以下、プラズマ乳酸菌）」を使用したキリングループの5商品^{※1}が、機能性表示食品制度を利用し、「健康な人の免疫機能維持」に関する表示で、免疫機能で初めて消費者庁に届出受理され、8月7日（金）に公表されました。

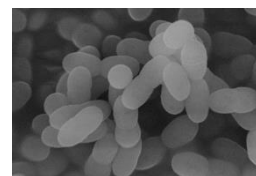
※1 対象商品は、清涼飲料3品、サプリメント2品で、後日正式に商品概要を発表予定。

キリングループは、長期経営構想「キリングループ・ビジョン2027」を策定し、「食から医にわたる領域で価値を創造し、世界のCSV^{※2}先進企業となる」ことを目指しています。その実現に向けて、既存事業の「食領域」（酒類・飲料事業）と「医領域」（医薬事業）に加え、キリングループが長年培ってきた高度な「発酵・バイオ」の技術をベースにして、人々の健康に貢献していく「ヘルスサイエンス領域」（ヘルスサイエンス事業）の立ち上げ、育成を進めています。その一つとして、キリングループの35年の研究から生まれた「プラズマ乳酸菌」を使用した商品をグループ横断で展開し、健康維持に貢献してまいりました。

※2 Creating Shared Value の略。お客様や社会と共有できる価値の創造

今回の届出表示受理は、「プラズマ乳酸菌」の信頼性獲得に繋がり、お客様の商品選択時に安心感を提供できると考えます。

今後も、「プラズマ乳酸菌」を活用した事業を国内や海外で加速、拡大することで、大きな社会課題の一つである「人々の健康維持」に貢献することを目指します。



プラズマ乳酸菌

■ キリンの独自素材「プラズマ乳酸菌」について

「プラズマ乳酸菌」は、主にチーズやヨーグルトの発酵に使用されるナチュラルな乳酸菌、「ラクトコッカス・ラクティス」の一種です。キリンホールディングス株式会社、小岩井乳業株式会社、協和発酵バイオ株式会社が共同で研究を進め、国内外の大学・研究機関の協力の下、これまで多数の論文・学会発表を行っています。

■ 機能性表示 受理内容

【届出表示】

本品には、プラズマ乳酸菌（*L. lactis* strain Plasma）が含まれます。プラズマ乳酸菌はpDC（プラズマサイトイド樹状細胞）に働きかけ、健康な人の免疫機能の維持に役立つことが報告されています。

【機能性関与成分】

プラズマ乳酸菌（*L. lactis* strain Plasma）（1,000億個/日）

■ 容器包装での関連表示情報

①届出表示からの抜き出し表示
健康な人の免疫機能の維持をサポート

②「世界初[※]」pDCに働きかける乳酸菌
※ヒトでpDCに働きかけることが世界で初めて論文報告された乳酸菌
（PubMed及び医学中央雑誌WEBの掲載情報に基づく）

キリングループは、自然と人を見つめるものづくりで、「食と健康」の新たなよろこびを広げ、こころ豊かな社会の実現に貢献します。